

守山まるごと活性化プラン検討委員会 学区別会議 ニュースレター

第 2 回 学区別会議 [速野学区]

平成 25 年 7 月 22 日（月）午後 7 時 30 分から速野会館において、守山まるごと活性化プラン検討委員会の第 2 回学区別会議を開催しました。

最初に「守山まるごと活性化プラン」の目指すもの、検討の進め方などについて事務局から説明がありました。その後、速野学区にお住まいの方 32 名が自治会を単位とする 5 つのグループに分かれて「地域の特徴、良いところ」、「地域のたからもの」について話し合いが行われ、最後に参加者同士で共有しました。

学区別会議の様子

■当日のプログラム

- ①挨拶：山岡学区長より
- ②内容説明：プランの内容と検討方法、会議当日のプログラム内容
- ③テーブルに分かれて意見交換：『地域の特徴、良いところ』、
『地域のたからもの』さがし
- ④結果の発表・共有：テーブル毎で話し合った内容を発表して共有



▲テーブル毎に話し合いました



■山岡学区長の挨拶（抜粋）

今回の守山まるごと活性化プランは、10～20 年さらに 50 年先といった将来、子供達が本当に住んでよかったと感じられる守山市を創っていこうという趣旨だと理解している。皆さんの英知を出し合い、速野から他の学区に負けないような素晴らしい意見を出していただきたい。

テーブル毎に速野学区の『特徴、良いところ』、『たからもの』について話し合いました

- 5 つのテーブルに分かれ、それぞれの『地域の特徴、良いところ』、そして『たからもの（今まで大事にしてきたものや文化、自慢できるものなど）』を話し合いました。
- 速野学区には、古くからの地域と新興住宅地が存在し、人口が増えつつある新興住宅地に対し古くからの地域では人口の減少や少子高齢化が進みつつあります。そんな中、『地域の特徴や良いところ』として、「人と人のつながりの強さ」が、新旧どの自治会からもあげられました。また、祭事やイベント、日常的な子育てなどを媒介として、新旧住民の間の交流も強まりつつあります。
- 地形的には、学区内を南東から北西に横切る旧野洲川河川敷をはじめ、法竜川、新川、大川、樋の口川などの河川があり、昔から住民と水とのつながりが強い地域であるといえます。『たからもの』でも、生活を支えた旧野洲川の伏流水や湧水、農作業や水運を支えた法竜川沿いの遺構、河川敷の自然など、「水」にまつわるものが多くあげられました。
- また、古くからの地域では旧街道沿いの遺構や寺社、祭事など歴史にまつわるものが多くあげられる一方、湖岸に近い新興住宅地では、対岸の比良の景観、湖岸の自然、湖岸に立地する近代的な施設があげられるなどバラエティに富んでおり、広大な範囲に特徴の異なる地域が混在する速野学区の「多様性」を反映した結果となりました。

■お問い合わせ

守山市政策調整部みらい政策課

〒524-8585 守山市吉身二丁目 5 番 22 号

TEL : 077-582-1162 e-mail : miraiseisaku@city.moriyama.lg.jp